



CLによる眼障害

コンタクトレンズ (CL) をきちんと使用していますか？
CLによる眼障害の自覚症状は、**充血、疼痛、異物感**が三大症状です。

【合併症の割合】

- ・アレルギー性結膜炎17.5%
 - ・点状表層角膜炎13.6%
 - ・毛様充血12.0%
 - ・角膜上皮びらん11.9%
 - ・角膜潰瘍・浸潤10.0%
- (平成27年度アンケート報告・日本眼科医会)

眼障害をきたすCLの種類は、HCLが10.6%に対し、SCLが86.8%と圧倒的に多く、中でも2week SCLが40.2%と最多。

特に重篤な角膜潰瘍などの**感染症は2week SCLが56%と最も多く、感染症のリスクが高い**ことが示されました。その中で、毎日の洗浄や消毒を行っていたのは1/3だけで、使用期間が守れていたのは1/3にすぎませんでした。

正しく、CLを使用できていない場合に最も重篤な感染症のリスクが高いことがわかります。

ドライアイの定義

2016年にドライアイの定義が見直されました。それまでは、角結膜の上皮障害が診断基準にありましたが、新しく以下のようにになりました。

【ドライアイの診断基準】

1. 眼不快感、視機能異常などの自覚症状
2. 涙液層破壊時間 (BUT) が5秒以下

ドライアイの治療薬は現在では様々な種類の薬が開発されており、症状に合わせて組み合わせながら使用します。

豊島区の年齢別人口の推移



出典：豊島区子供・若者総合計画（令和2-6年度）

豊島区人口増えてます。
若い方が増えています。